

# 家庭学習の手引き(5,6 学年)

小学校の学習は、将来社会人として自立していくための基礎となります。

学校での学習を定着させるには、家庭学習の習慣化がとて大切になります。学習することが習慣となることを願って、この手引きを作成しました。少なくとも低学年では20分程度、中学年では40分程度、高学年では60分程度、学習して欲しいと思います。ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

## 1 勉強の前に

- ◎ 机や学習場所の整理をしましょう。
- ◎ ほかのこと(音楽を聴く・テレビを見るなど)をしながら、勉強ないようにしましょう。
- ◎ 姿勢を整えて、集中して学習を始めましょう。



## 2 毎日の宿題のしかた

国語	音読	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者や作者の意図など内容を考えながら読む。</li> <li>・物語文では、情景を思い浮かべながら、感情を込めて読む。</li> </ul>
	漢字	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字形や筆順、へんやつくりを意識して書く。</li> <li>・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、様々な読み方や意味・熟語を覚える。</li> <li>・習った漢字を使って、短文作りをする。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない問題は、教科書やノートを見てふりかえる。</li> <li>・式とともに図や絵を使って考えを書きまとめる。</li> <li>・単位や小数点などに気をつけて解く。</li> <li>・計算式や筆算を消さずに残しておき、終わったら必ず見直しをする。</li> </ul>	



## 3 自主学習にチャレンジ!

国語	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を利用し、読書の幅を広げよう。</li> <li>・読みおわったら、内容についての感想を書いてみよう。</li> <li>・辞書や事典を引き、わからない言葉の意味や新しい漢字を調べよう。</li> </ul>
	書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを、自分の言葉や文章でまとめよう。</li> <li>・まちがった漢字をくり返し練習しよう。</li> <li>・詩や俳句などを作ってみよう。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算力を伸ばすために、くり返し計算練習をしよう。</li> <li>・プリントや宿題でまちがった問題を、もう一度解いてみよう。</li> <li>・一度解いた問題を、自分の言葉で説明できるように、文と図や式を使ってまとめよう。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科や理科などで学習したことを復習し、まとめよう。</li> <li>・これから学習することを予習しよう。</li> <li>・関心を持ったことについて深めたり広げたりしてみよう。</li> <li>・テストしらべをしよう。</li> </ul>	



## 4 勉強の後に



**明日の時間割や持ち物を確認しよう。**

### 保護者の方へ

～家庭学習の習慣を着実に定着させる時期です。自主性の尊重を!～

励ましの声をかけてください。そして、積極的にアドバイスをお願いします。